

メンバー、ボランティア、学生
みんな仲間!

令和3年4月号

けやきと仲間 めーる



こころの病と闘っている人々と千葉大学生や周囲地域との協働の会 地域活動支援センター「けやきと仲間」

令和3年4月1日(第192号)

3月21日 スプリングフェスティバル



会場は、初めてのハーモニーホールでしたが、客席と出演する我々と距離が近く、一体感を感じられて良い雰囲気でした♪ 司会の2人、中村さん、下村さんのコンビが会場を盛り上げていました☆ 最後のプレゼントも、抽選を止めたり、受付のコロナ対策も行き届いて、きめ細やかな運営で、無事に済み、素晴らしいスプリングフェスティバルになりました♪♪ 参加出来て、良い一日になりました! ギターのママシン(高柳信博)さんと共に、お礼を申し上げます。 【ボランティアの榎隆彰さん】

ポスター優秀者表彰



当日、私は誇らしく、とても楽しい時間を過ごすことができました!
ウクレレの皆様の姿も素敵でした♪ 【最優秀賞の佐藤奈緒さん】

【ウクレレ参加の澁谷英之さん】

練習日は、2月と3月、合わせて2回だけでした。明らかに練習不足だったので初めからドキドキでした。後列で良かったです。コードも忘れるし、焦りまくりました。もう少し良い演奏がしたかったです。でも、終わった後の榎さんの笑顔に救われました。その後、大江さんがたった一人でギターと歌を演奏しているのを客席から見ました。普段、カラオケや3階で練習している時は、ギターも歌ももっと上手なことを知っているのに、緊張していることが伝わってきました。でも一人で舞台に立つなんて自分にはできないので、その勇気を尊敬します。やり遂げた大江さんに大きな拍手を送りました。

【栄光の架橋とキセキを歌い上げた大江章介さん】

はじめてのスプリングフェスティバルの舞台、「やり残した」という後悔が残らないように挑みました。その点、ウクレレは、目的を達成出来た自分を褒めてあげたい。一方、ソロ発表では、ギターも気持ちも空回り、散々な出来に…、来てくださった皆さんの眼差しに救われた思いでした。疲れはしましたが不思議と前を向いている自分です。音楽と人をつなぐ力はすごいなと改めて思いました。ありがとうございました。



【intuition(直感)とチェリーを歌い上げた齋藤毅さん】

人前で歌うことが久々でしたが、適度な緊張感の中でノビノビと演奏ができました。歌う場をご用意頂き感謝しております。ありがとうございました！

【ピアノ演奏の齋藤美乃さん】

コロナ禍において、開催に向けた活動は大変だったと思います。多くの方にお世話になりました。ありがとうございました。例年とは場所も規模も違いましたが、舞台発表に関して言えば、落ち着いて鑑賞出来たと思います。司会のお二人も息がピッタリでしたしね。ポスターも素敵でした。練習が思うように出来なかったと言っていたウクレレも、毎年の積み重ねもあって柔らかい雰囲気の良い演奏になっていました。演者としては、その時出来る限りのことは表現出来たと思います。自分のことで頭がいっぱいだった私に、声をかけてくださった方々に勇気を貰いました。どうもありがとうございました。

昨日は、ウクレレ、合唱、朗読、など、見ることができ嬉しかったです！ギター&歌、ピアノ&歌も聴き応えがあり、思い出になりました！ 【尾畑 清美さん】

司会の中村一博さんと下村大輔さん



ひびきさんは、今回で最後のご出演でした。寂しい限りです。

4月の園芸の様子



うまださんよりメッセージです。

ハロー ブラックホールの切手。ロマンですね～～～。

皆さんの絵、凄いですね～～～。 私の似顔絵描いてもらえばよかった・・・5割増し美人に。10割にすると誰だかわからなくなるから(^-^)

爆睡ですか・・・ 私もつわものですよ。過去に地震と雷とすごい雨に気がつかずに寝ていましたから。

皆に笑われましたから同じような人がいてよかった(^-^)

川柳

スプリングと言えばひびきのドイツパン

ハーモニカ聞いて頬ばるドイツパン

コロナ禍でアットホームのフェスティバル

さかさまつげ二泊三日で手術する

入院で幻聴さんも一休み

知ってるかけやきの誰かゴールイン